小野町デジタル目安箱に寄せられた提案・意見と町からの回答（令和8年9月分）

No.1

月　日	9月2日
提案・意見	設備の故障により休業が続いているゆーゆーこまちですが、町の方で補修の計画や営業再開の目処は立っているのでしょうか。 小町の湯、湯沢温泉に並ぶ貴重な小野町の温浴施設ですので、これからの町民の為にも早急な修繕と営業の再開を希望します。
町からの回答	この度は、町の高齢者福祉事業に関するご意見をいただきありがとうございます。 小野町老人憩の家「たかむら荘」（ゆ～ゆ～こまち）は、高齢者の心身の健康の増進と生活の安定を図るため、昭和50年に設置されましたが、設備の故障により昨年12月末より営業を休止しておりました。 今後の管理運営方法を検討した結果、施設及び設備の老朽化が進んでいることから、令和8年6月30日をもって廃止しております。 なお、たかむら荘に代わる新たな高齢者福祉サービスとして、令和8年1月から65歳以上の高齢者の皆さんを対象に、小町の湯、湯沢荘、針湯荘を利用する際の入浴料金の一部を助成する事業を実施しております。

小野町デジタル目安箱に寄せられた提案・意見と町からの回答

No.2

月　日	9月4日
提案・意見	右支夏井川河川改修伴う光明院橋一赤沼橋間の右岸側新設道路について ① 交差する両方向のいずれかに標識が設置されていないため早急に検討し、事故防止をお願いします。 ② 更に本町方面から光明院橋に左折するカーブの改良を検討お願いします。 （区長より町民懇談会で要望している）
町からの回答	この度は、小野町の「デジタル目安箱」へ貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より本町の土木行政に対し深い関心をお寄せいただいておりますこと、重ねて感謝申し上げます。 ①ご意見いただきました新たに整備された道路でございますが、右支夏井川河川改修事業に伴い、河川改修事業主体である福島県が整備した道路であり、河川改修事業に関連する道路整備が完了した後に、福島県より町に移管される予定となっています。 この道路につきましては、多数の町民から安全対策についてのご意見をいただいているところであり、交通規制を担当している田村警察署（小野分庁舎）、事業実施者の福島県、道路移管を受ける予定の小野町とで対応策の検討を進めてきたところでございます。 ご指摘のとおり、一時停止など何らかの規制が必要と考えておりますが、交通規制を実施するためには福島県公安委員会の決定を受ける必要があるため、現在、交通規制の実施について公安委員会に申請をしているところです。 公安委員会で交通規制の決定を受け次第、規制標識や道路標示を速やかに実施する予定ですが、公安委員会の決定前にできる対策として交差点注意の看板を設置していますので、正式に決定を受けるまで、安全に注意し、ご利用くださいますようお願いいたします。 ②光明院橋～公園付近の道路改良についてですが、今後、河川改修事業にて堤防の整備など、当該地の工事が進む予定となっています。 この工事に合わせ、ご指摘の町道部分について幅員確保が図れるよう、県と調整・検討してまいります。